

読む 糸の

皆さんの周囲でも「成果主義」を導入されている企業が増えてきていると思いますが、失敗例もかなり聞かれていますのではないのでしょうか。これは、日本のこれまでの企業体質と大きく違うだけでなく、家庭や学校など幼児期からの教育が成果主義とは相反した形になっていることも要因と言えないのではないでしょう

ジーアンドエス社長 萩原 扶未子

教育と社会とのギャップ

か。

今年初めに中央教育審議会が「ゆとり教育」からの脱却を宣言しました。これはある意味、現在の社会が求める人材ギャップに対処したとも取れます。人間力の向上のためには、詰め込み

教育ではなく「ゆとり教育」は評価するところがありません。それが、IT化により国のビジネス格差が低くなり、グローバル化しているビジネスの世界は、個人主義であり実力主義の競争社会に移行しつつあるため、日本の現在の教育から

輩出される若者の多くは適応できず、離職が増え「トヤ引き」もりなどの社会現象を生み出してしまっています。

今年初めに中央教育審議会が「ゆとり教育」からの脱却を宣言しました。これはある意味、現在の社会が求める人材ギャップに対処したとも取れます。人間力の向上のためには、詰め込み

卒業するまで、競争させない教育を受けさせた子どもたちが、卒業すると今度は年功序列から成果主義に移行し

欧米の個人主義・競争主義の成果主義に戸惑っている。それは、学校教育やその生活では体験したことがない、実力主義と自己主張がベースになっている。これまでの生活では体験したことがない、実力主義と自己主張がベースになっている。これまでの生活では体験したことがない、実力主義と自己主張がベースになっている。

みや、ゆとりという観点だけではなく、世界に通用する人材を育てていくには、現在の社会を見極めた教育が必要ではないでしょうか。たとえば、これまでの教員育成方式だけではなく、ビジネス経験のある人材をもっと中途採用し、ワイルドワイドな社会の変革と荒波を乗り越えられる精神力や考え方をカリキュラムに反映すべきだと思えます。このままでは、子どもたちの幸せを願って教育が、かえって彼らに思いをさせていき、ひいては、日本経済の衰退につながっていく可能性があるのではないかと危惧しているのは私だけではないはずです。

教育ではなく「ゆとり教育」は評価するところがありません。それが、IT化により国のビジネス格差が低くなり、グローバル化しているビジネスの世界は、個人主義であり実力主義の競争社会に移行しつつあるため、日本の現在の教育から

卒業するまで、競争させない教育を受けさせた子どもたちが、卒業すると今度は年功序列から成果主義に移行し

欧米の個人主義・競争主義の成果主義に戸惑っている。それは、学校教育やその生活では体験したことがない、実力主義と自己主張がベースになっている。これまでの生活では体験したことがない、実力主義と自己主張がベースになっている。

みや、ゆとりという観点だけではなく、世界に通用する人材を育てていくには、現在の社会を見極めた教育が必要ではないでしょうか。たとえば、これまでの教員育成方式だけではなく、ビジネス経験のある人材をもっと中途採用し、ワイルドワイドな社会の変革と荒波を乗り越えられる精神力や考え方をカリキュラムに反映すべきだと思えます。このままでは、子どもたちの幸せを願って教育が、かえって彼らに思いをさせていき、ひいては、日本経済の衰退につながっていく可能性があるのではないかと危惧しているのは私だけではないはずです。

みや、ゆとりという観点だけではなく、世界に通用する人材を育てていくには、現在の社会を見極めた教育が必要ではないでしょうか。たとえば、これまでの教員育成方式だけではなく、ビジネス経験のある人材をもっと中途採用し、ワイルドワイドな社会の変革と荒波を乗り越えられる精神力や考え方をカリキュラムに反映すべきだと思えます。このままでは、子どもたちの幸せを願って教育が、かえって彼らに思いをさせていき、ひいては、日本経済の衰退につながっていく可能性があるのではないかと危惧しているのは私だけではないはずです。